

寿康園 みすみ

◆ 第 40 号 ◆

令和 5 年 8 月 1 日発行

発行 〒999-6712
山形県酒田市榑橋
字大柳3番地の1
社会福祉法人平田厚生会
TEL 0234(52)3413
FAX 0234(52)3414
E-mail jukouen@jeans.ocn.ne.jp
<http://www.hirata.or.jp/>
発行責任者 理事長 佐藤和彦
印刷所 鶴岡印刷株式会社・酒田印刷



も く じ

- 表紙 スナップ写真・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 寿康園施設長ごあいさつ・「寿康園」の厨房改修について・・・ 2
令和5年度平田厚生会組織図
- 新職員紹介・面会の再開について・・・・・・・・・・・・・・ 3
やまがた健康大賞「健康経営部門」受賞
- おもいで写真館・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 厨房改修工事・見守りシステムを導入・・・・・・・・・・・・・・ 5
- みすみ在宅部門の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6～7
- 感謝録・寿康園ショートステイご利用案内・・・・・・・・・・・・ 8





ごあいさつ

寿康園施設長 伊藤 美紀

特別養護老人ホーム寿康園は、昭和57年に事業を開始し42年目を迎えました。

施設内設備の修繕や更新を行っています。現在では福祉施設でもICT（パソコンやスマートフォンなど）を使っている方も多いと思いますが、機器が増え、寿康園も働きやすい職場作りのために福祉機器導入検討委員会を立ち上げました。情報収集やシステム導入している施設の見学を行い、話し合いを続け、最適と考える見守りシステムを決定、県の補助金も活用し導入を実現することができました。

令和3年度はコロナクラスターにより、システム導入の工事を見送りましたが、職員は感染防止に努めながら、その都度ご利用者の居室に伺い状態確認を行うため、感染リスク軽減のために見守り機器の必要性を強く感じたところです。

見守りシステムを導入したことにより、ナースコールと居室用カメラ、離床センサー、バイタルセンサー（呼吸数・心拍数表示）が連動してスマートフォンに通知、その場で音声や画像の確認ができ、ご利用者の状況の把握が可能となりました。

カメラ設置については代理人様へ文書で説明を行い、質問等にお答えしながら、皆様から同意をいただいております。ご利用者を直接見ることが基本ですが、居室カメラを設置することで体調のすぐれない方や夜間の職員がいない時間帯に離れた居室の様子をこまめに確認することで、ご利用者の安心や職員の精神的負担の軽減にもつながり、また、居室内の転倒事故減少や事故防止対策に活用できると考えています。

これからの福祉施設では、人材確保や職員の心身の負担軽減につながる様々な機器を導入するところが増えてくるものと予測されます。ご利用者、ご家族の理解のもと、時代に合った福祉施設に変化しつつ、職員は変わらぬ温かい気持ちで、今後も皆様に必要とされる寿康園となれるよう努めていきたいと思っています。

特別養護老人ホーム

「寿康園」の厨房改修について

●何故今改修なのか？

昭和五十七年に竣工、一昨年で四十年を迎えましたが、この間大きな改修は行わずに来ました。

課題が浮上

- ①排水が流れにくい
- ②空調設備の老朽化
- ③作業動線が悪い
- ④修繕の頻発化 等々

●改修を決断した要因

- ①衛生面の確保
- ②安心で安全な食事の提供
- ③良質な職場環境の確保

介護施設は各ご家庭の延長に有り、本来は家族と楽しい食事がいただけたらと考えますし、人生最大の楽しみは何歳になっても食事であり、食欲があれば、元気に生活を送れるとも云われており、是非そう在りたいと当法人は改修を決断しました。

別棟に建てるのであれば、これらの課題は大きな問題とならないのでしょうか、当施設は、土地が狭小でゆとりが無いため、既存の施設内へ、仮設厨房を整備し改修することとしました。

その間、冷凍食品等の調理加工品を活用しながら何とか乗り切る事が出来ました。

●改修作業時の注意点

- ①日常生活の維持継続
- ②コロナ禍による施設への出入
- ③工事期間中の食事の確保

ー新たに採用した主な機材ー

- ・ブラストチラー（急速冷却機）
- ・真空包装機
- ・湿温蔵庫
- ・大型電気炊飯器
- ・再加熱調理機
- ・パススルー冷蔵庫
- ・カムカート 等

平田厚生会各事業所

地域包括 支援センター ひらた	みすみ 居宅介護 支援事業所	みすみ 訪問介護 事業所	みすみ 通所介護 事業所	寿康園 短期入所生活 介護事業所	寿康園 特別養護 老人ホーム
-----------------------	----------------------	--------------------	--------------------	------------------------	----------------------

平田厚生会理事・監事

任期：令和5年6月23日
令和7年6月定時評議員会まで
(敬称略)

久前 石 伊 山 川 阿 小 佐 池 齋 佐
松 田 黒 藤 口 島 部 原 藤 田 藤 藤
勝 茂 美 貴 ま す 和 知 善 幸
郎 実 真 紀 明 真 み を 彦 子 和 一

平田厚生会評議員

任期：令和3年6月19日
令和7年6月定時評議員会まで
(敬称略)

久 渡 松 部 勝 千 佳 郎
齋 前 石 三
藤 田 川 浦
由 茂 忠 正
美 実 春 昭
東 海 林 藤 司 橋 橋 木 藤 松 藤 藤 林
正 志 美 忠 宗 春 賢 信 理
保 智 樹 子 信 一 一 子 純 智 悟

評議員選任・解任委員

任期：令和3年6月18日
令和7年6月定時評議員会まで
(敬称略)

苦情解決第三者委員

任期：令和5年6月8日
令和7年6月定時評議員会まで
(敬称略)

新職員紹介

休日の過ごし方などを聞いてみました!



歯科衛生士

成澤 尚美

休日は、子供たちの習い事や部活の送迎、家の掃除や買い物が過ぎ去っていきりますが、少しでも休日らしく過ごしたいと、昼食は外食して「ままざめ」から解放されています。普段夕食はいつも手抜きなので、少し手の込んだ料理を作っているようにしています。



介護員

今野 みほ子

私の休日の過ごし方は、当てもなくドライブをし道の駅に立ち寄り、そこにしかない物を買ったり、食べたりすることでストレスを発散させています。また、ガーデニングや育てやすい野菜を育て成長を楽しんでいます。



訪問

池田 文子

休日は、家族の予定がなければ、家の掃除や買い物を済ませ、できるだけ早い時間からビールのお酒を開けるのが私の最高の至福の時間になっています。友人家族をお誘いし、ホームパーティと称し家飲みを企画し、子供たちや自分たちの近況を話しながらリフレッシュしています。いい休日が過ごせると、次の日から気持ちよく仕事に取り組めるような気がします。



介護員

伊藤 静枝

休日は、情報誌や雑誌を見て自由気ままに遠方へ、一人で外出を楽しんでいます。飛行機・新幹線を利用して各地の駅弁を食べるのが楽しみです。



業務員

池田 裕昭

休日の過ごし方は、特になく、家族みんなでゆっくりしています。一つ言えばマイホームの管理とDIYです。出来ることは何でもやり、出来ないことは色々なことから学んでやり遂げます。なんでも言ってください。これからよろしくお願い致します。



「健康経営」の活動

「元気で長く働き続けられる職場」を目指して健康経営に取り組み職員一人一人の意識も高まってきました。コロナ禍にあっても、健診受診・特定保健指導実施、再検査の受診率100%の維持、また業種ならではの有資格者による食生活改善メニューや健康運動の考案を行う健康づくりを継続的に行ってきた。

「健康経営部門」受賞

やまがた健康大賞

労働安全衛生主任兼看護師

大場 真美



を継続する中、2022やまがた健康大賞「健康経営部門」を受賞することが出来ました。これまでの継続的な取り組みが認められた瞬間でした。平田厚生会は、業界特有の健康課題を解決し、職員が身体と心の健康を保ち長く働き続けられる環境や働き甲斐のある職場を醸成する事でご利用者のサービス向上に努めて行くことが出来ると思っています。すべての年代が、健康・笑顔で働けるようこれからも楽しく活動を行って行きます。

触れ合える喜び! 直接面会の再会

新型コロナウイルス「5類」の移行に伴い寿康園では対面での面会を再開いたしました。

県外の方も体調に問題がなければ直接面会ができるため、手を握ったり写真を撮ったりと、触れ合えることの喜びを感じながら充実した面会時間を過ごしていただいております。会えることが当たり前だった日常から窓越し面会やオンライン面会に切り替わり、ご家族の皆さまには大変長い間ご

辛抱いただきました。目の前にいるのに耳元で話すことのできないもどかしさや触れ合うことのできなかった日々を思うと、改めて面会を再開することができて良かったと感じます。

まだ人数や時間に少し制限は設けておりますが、これからもご家族とご利用者の時間を大切にしていきます。今後ともご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

申し込み (完全予約制)

面会希望日の前日までには申し込みをしていただきます。

寿康園代表:0234-52-3413

相談員直通:0234-43-6577

電話にて受付しておりますので、相談員にご連絡ください。

面会当日

- 面会時間は30分以内
- 面会者は2名まで
- 面会中は面会者、利用者、各々マスクを外さないようお願いしております。
- 食べ物の持ち込み、その場での飲食はお断りしております。

10:00~16:00まで
月曜日~金曜日(祝日を除く)

※高校生以下の方は窓越し面会となります。



● 面会できる条件 ①過去1週間の体調に問題がない方(発熱、風邪症状、倦怠感などが無い方) ②マスクを着用している方(利用者、面会者双方のマスクの着用)



厨房の改修工事に伴い

「ニュークックチル」方式を導入



この度寿康園では、厨房内の調理機器や設備の老朽化等により開園当初から使用している厨房の改修工事を行いました。それに伴い食事の提供方法も新たに「ニュークックチル」方式を導入する事となりました。新たな調理機器も導入し、計画調理として当日調理のほか事前に数日分の調理を行い冷蔵及び冷凍保管することが可能となりました。

新たな取り組みとして取り入れたニュークックチルでの食事提供により、これからも美味しさと安全安心な食事でご利用者へ喜んで頂けるよう取り組んでいきたいと思っております。

※ニュークックチルとは、冷蔵のまま盛り付けを行い、食事を提供する前に再加熱を行う提供方法のことです。



真空包装機を使って真空状態に



真空包装機



再加熱調理機



パススルー冷蔵庫…両面開閉可能



ブラストチラー…急速冷却機

スマートフォンにてナースコールの対応が可能に

見守りシステム（カメラ付きナースコールシステム）を導入

寿康園では三月より、新たに見守りシステムを導入しました。従来とは違いスマートフォンでナースコール対応が可能になり、応答時にスマートフォン内で居る様子、またデスクモニターにて利用者様全体の様子をリアルタイムで確認できるため、介護事故を未然に防ぎやすくなりました。

看取り介護のご利用者には、呼吸状態と心拍数がデスクモニターに表示されるバイタルセンサーを使用しています。異常時にはコールにて通知があるため、急変時に素早い対応が可能になりました。今後はこの見守りシステムに連動したセンサー付きベッドの導入も検討課題となっています。

福祉機器導入検討委員会では利用者様に安心安全に生活していただくことを念頭に、職員の負担軽減にも取り組み、働きやすい職場づくりに努めていきたいと思っております。

全体の様子をリアルタイムで確認



デイサービスセンター みすみ

地域生活の

「ずっと」を支える

在宅事業所施設次長 石黒 理恵

こんにちは、デイサービスセンターみすみです。

ここ数年、猛威をふるってきたコロナウイルスも感染症の位置づけが2類から5類に下がったことで、以前の生活にやっと戻りつつあります。

コロナ禍では「いつ終息するのか」「前のような生活に戻るのか」「不安に感じることも多くありました。『今までのように地域で元気にずっと暮らしたい』という思いが一層強くなったと思います。

デイサービスセンターみすみは、地域福祉の拠点として地域の皆様及びご利用者が、

住み慣れた地域で生き生きと、自分らしく在宅での生活をずっと続けていけるように、機能訓練に力を入れていきます。そして、お一人



お一人の目標に合わせたメニューを提供して身体機能の維持向上に取り組んでいます。

一日の流れの中でも、午前にICTを活用したモブトレーニングや維持歩行訓練、午後は脳トレーニング、筋力アップ体操トレーニング、ストレッチ等、機能訓練が占める割合が多くなっています。このほかにも「椅子に座る」ことで座位保持、「しっかりと立つ」ことで姿勢維持、「歩く」「自分で食べる」等の生活リハビリも重視し、自分でできることを支援しています。

また、みすみでは毎週日曜日の午前に「すこやかマスターズ」も行っております。

通称「すこマス」は、65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない方が対象で、生活機能の低下により、要介護状態となるおそれがある皆様に対して、脳トレや体操等の介護予防サービスを提供しています。

デイサービスもすこマスも外出の機会を持ち、「行くのが楽しみ」「行って丈夫になった」「他の人という話ができ良かった」等、ご利用者に喜んでいただいております。デイサービスセンターみすみは、これからも「地域の皆様とともに」「ご利用者や地域の皆様の在宅生活をずっと支える事業所」でありたいと考えております。

今後も「介

護者教室」

「体験利用」

「見学」等、

行っていくま

すので、お気

軽にご相談く

ださい。職員

一同お待ちし

ております。



みすみ指定 居宅介護支援事業所

私たちに

ご相談ください

主任介護支援専門員 井畑 絹子

みすみ指定居宅介護支援事業所は介護支援専門員が本人、家族の心身の状況、希望等に沿って居宅サービス計画書の作成やサービス調整を行う事業所です。

当事業所

には現在4

名の介護支

援専門員が

在籍してい

ます。それ

ぞれがデイ

サービス、

特別養護老

人ホーム、



デイサービスセンターみすみの 「イチ推し」

主任生活相談員兼介護員 後藤 健宏

デイサービスセンターみすみは、平成9年から事業を始めて、今年で26年が経ち、令和元年からは、日課を見直し「機能訓練重視型」の施設として事業を推進し現在に至っています。

26年という年月が経ち、建物自体の作りが最近の新しい施設に比べて、古く感じられマイナスイメージを持っている方がいるのではないかと思います。そこで改めて見た目だけではない、ご利用者が絶賛するデイサービスセンターみすみの3つの「押し」をご紹介します。

押しポイントその①「景色」です。

旧酒田市地区からご利用されているA様からは、街中では見られない「景色の良さ」を推してくれまます。立地が小高い所にあり、緑豊かな森林に囲まれ、四季折々の景色が堪能できます。



歯科衛生士、訪問型介護サービスなどで長く現場経験を積んだのち、介護支援専門員の資格を取得しました。現場での実践経験を生かし、ご利用者の状況や置かれている環境を考慮した上で居宅サービス計画書を作成するように努めています。

介護支援専門員4名のうち2名は主任介護支援専門員の資格を取得し、新任介護支援専門員の育成や、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みなども業務の一環として行っております。

当事業所の強みは、職員それぞれが多様な経験を積んでいる点です。事業所内でケース相談を行う際も、複数の視点から可能性を探ります。今後も「つなごう みんなで地域へ 未来へ」を胸に、ご利用者、ご家族の気持ちに寄り添いながら支援していきたいと思っています。

みすみ訪問介護事業所

自分らしい生活を

続けるために

みすみ訪問介護員 池田 文字

ご自宅で過ごされる中で、お困りのことはありませんか？ 私たちは、住み慣れた自宅や地域での生活が続けられるように、ご本人やご家族の

方と相談しながら、掃除・洗濯・調理・入浴・買い物など、支援が必要な部分をサポートします。



私たちのサービスをご利用いただいているたくさんの方から、「自分で作ったごちそうは美味しい」「体を動かすと気持ちいい」という声をよくお聞きすることがあります。自分でできる事は続けてい

酒田市地域包括支援センターひらた

今年度の

取り組みについて

酒田市地域包括支援センターひらたセンター長

佐藤 立彦

地域の皆さまからは日頃より当センターの活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

当センターでは、地域の方が誰でも利用できる民間サービスをまとめ

た「社会資源ガイドブック」を毎年作成しています。これまでは宅配弁当、食材等の各種配達、移動販売、自費ヘルパーの四分野を掲載してきましたが、昨年度後半、宅配弁当業者の配達エリアが狭くなってしまったことをきっかけに、配達エリア外の地区にお住まいの方も利用可能な代替手段を探す必要性を感じました。現時点では、弁当を冷凍便で宅配してもらええるサービスについて調査を始めておりますが、さらに利便性が高いサービスが見つければ随時追加していきたいと考えております。また、単に情報を追加するだけでなく、より多くの方から興味を持っていただけるよう、社会資源以外の要素も取り入れた、「地域向け情報誌」のような冊子を目指して活動を進めていきたいと思っています。



押しポイントその②「浴室」です。

近年、新しい施設では「個浴」という形態で、一人で入浴する設備が多くなっている中、みすみの浴室は大浴場になっており、ゆったりと入浴することが出来ます。加えて浴槽には「ジェットバス」が完備されています。また浴室からは、近くの山々や田園風景が広がり、天気の良い日には月山まで一望できます。ご利用の皆様からは「眺めがいい」「ジェットバスが気持ちいい」「大勢で入浴して楽しい」と推してくれ



押しポイントその③「食事」です。

ご利用している皆様からは「昼ご飯が楽しみだ」「何食べても美味しい」と推してくれ



士が一人ひとりに合った食事形態で優しい味付けを心掛け提供しています。

今後も更なるサービス向上に努め、地域に密着した身近な施設「デイサービスセンターみすみ」として在り続けていきたいと思



砂越婦人会様《車いす清掃》

心より感謝
申し上げます



中町中和会様《お囃子披露》

ボランティア
ありがとうございます
令和4年4月1日〜令和5年3月31日

○伊藤眞垣様
○奥山 仁様
○加藤ふみ子様
○酒田市老人
クラブ連合会
平田支部様
○佐藤健一様
○佐藤與喜男様
○白戸勝芳様
○高橋さとみ様



○高橋 大様
○高橋 初巳様
○長久寺・
東光寺様
○東海林 正様
○仲鉢 浩様
○渡部千佳子様

○阿蘇食品
株式会社様
○阿部 亨様
○阿部由喜様
○岩崎光弥様
○石黒靖夫様
○太田吉太郎様
○松山美容院ベル
後藤もと子様
○小林豊昭様

○砂越婦人会様
○佐藤幸一様
○莊司悦子様
○酒田酒造
株式会社様
高橋さとみ様
高橋 悟様
高橋りしる様
ご家族様

寄付金ご芳名

令和4年4月1日〜令和5年3月31日

寄贈品ご芳名

令和4年4月1日〜令和5年3月31日

寿康園ショートステイご利用案内

家庭で生活する要介護認定を受けている要支援1～要介護5の方が短期間施設に宿泊しながら、入浴・排せつなど日常生活上の介護や機能訓練を受けることができます。

ご家族の都合で利用

- ・冠婚葬祭
- ・旅行、出張など
- ・介護負担の軽減
- ・自宅での介護が困難
(寝たきり、認知症状の進行など)



ご本人の希望で利用

- ・リハビリ目的
- ・家族の負担になりたくない
- ・退院後の療養
- ・生活リズムの改善(昼夜逆転など)
- ・体調改善(低栄養、服薬管理、排便管理)

ご利用を希望される方は担当のケアマネジャーにご相談下さい。

※施設に直接ご連絡いただいた場合は、ご案内いたします。※居室の空きがないときは、ご利用いただけないことがあります。

広報担当者として第40号が無事発行され安堵しています。地域の皆様、ご家族の皆様、施設職員・利用者様のご協力があり、以前の様な施設生活が戻りつつあります。今年に入り厨房の改修や福祉機器導入など新しい設備が整い、利用者様に安心安全を提供し、楽しい生活が送れるようにと願います。

あとがき

社会福祉法人 平田厚生会

法人概要 サービス内容 ご利用料金 交通アクセス 採用情報 お問い合わせ

トップページ

職員採用情報

社会福祉法人 平田厚生会

〒990-0001 秋田県平田市平田
〒990-0001 秋田県平田市平田
〒990-0001 秋田県平田市平田

TEL 0136-62-3413
FAX 0136-62-3414

暮らし 食事 医療

平田厚生会決算、寿康園
及び通所介護・訪問介護の
利用料金について
詳しくはホームページを
ご覧ください！

<https://www.hirata.or.jp/>

平田厚生会

検索